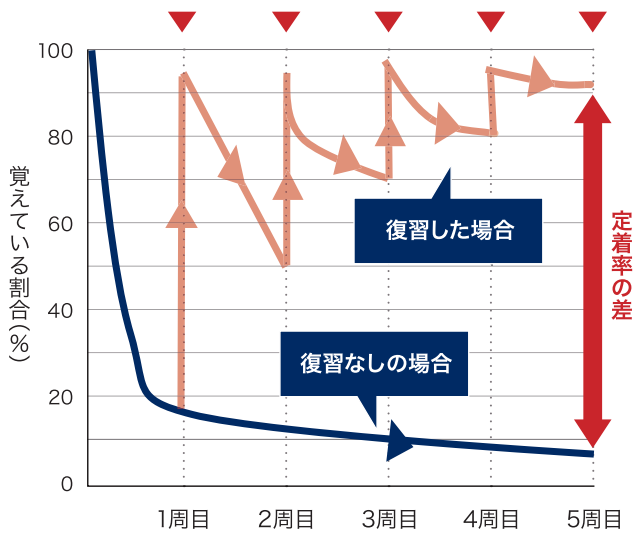


# 演習授業

📖 前年度の学習内容を徹底的に復習で実力UP!

「演習授業」で復習



## WHAT?

「復習は大事」と理解はしていても、「継続が大変」です。どのようなスポーツにおいても一人で試合の練習はしないのと同様、一人でコツコツと復習するよりも授業を通して復習するほうが成果が出やすいものです。

本校では各コースに設定されている「演習授業」を利用して前年度の学習内容を徹底復習します。大学入試では「チャレンジ校・実力相応校・滑り止め校」と受験するのが一般的で、「高校2年生までの学習内容が定着していれば、中堅私大は合格できる」と言われています。演習授業で基礎固めをして、「滑り止め・実力相応校合格」を確実にして、「1ランク上の大学合格」を目指しましょう。

## WHY?

一度学習しただけでは内容をすぐに忘れてしまい、模擬試験の成績はすぐには向上しません。例えば、数学である分野を学習しているときには理解していても、「次の分野に進むと前の分野を忘れてしまう」ということはよくあります。模擬試験の成績を上げるには、「忘れる量」<「覚える量」にする必要があります。模擬試験では高校2年生で高校1年生の内容、高校3年生で高校1・2年生の内容も出題されます。左上図のように継続して復習をしていないと、前年の内容を忘れてしまい、「偏差値DOWN→やる気DOWN」となってしまいます。しかし、しっかりと繰り返し復習をしていけば、学習内容が定着し「偏差値UP→やる気UP」となり、好循環していきます。

## HOW?

本校の「演習授業」は「英・国・数」を中心に「前年度の復習」を行い、基礎固めのサポートをします。例えば、「英語演習」の授業では、高校1年生のカリキュラムにある「コミュニケーション英語Ⅰ」と「英語表現Ⅰ」の内容を高校2年生に「英語演習」の授業内に復習していきます。

### ◎「英語演習Ⅰ」では

コミュニケーション英語Ⅰの教科書本文を利用した長文問題を使用して、復習しながら実践力を高めます。また、英語表現Ⅰの教科書の例文暗記を行い、英作文や文法問題の土台作りをします。

### ◎「英語演習Ⅱ」では

コミュニケーション英語Ⅱの教科書本文を利用した長文問題を使用して、基礎固めをしながら長文問題対策も行います。また、英語表現Ⅱの教科書の例文暗記を行い、入試本番の英作文や文法問題に対応する力を養います。

## 英語演習の例

	コミュニケーション英語	英語表現	英語演習
1年	コミュニケーション英語Ⅰ コ英語Ⅰ：読解中心 発音トレーニング：発音練習	英語表現Ⅰ 英語表現Ⅰ：文法学習中心 映像授業テキスト	
2年	コミュニケーション英語Ⅱ コ英語Ⅱ：読解中心 英文解釈問題集：精読中心	英語表現Ⅱ 英語表現Ⅱ：文法学習中心 映像授業テキスト	英語演習Ⅰ 英語表現Ⅰ：例文暗記→英作文で活用 コミュニケーション英語Ⅰ：読解問題+音読徹底
3年	コミュニケーション英語Ⅲ コミュニケーション英語Ⅲ：読解中心 長文読解問題集：入試対策	英語表現Ⅱ 英作文問題集 映像授業テキスト	英語演習Ⅱ 英語表現Ⅰ：例文暗記→英作文で活用 コミュニケーション英語Ⅱ：読解問題+音読徹底